

ママジョノフ・フェルガナ州代表団との面談概要

日 時:2024年3月8日(金) 11:30~12:20

場 所:(一社)ロシアNIS貿易会 会議室

出席者

(一社)ロシアNIS貿易会側4名

フェルガナ州側4名

ヌリジッソフ・ママジョノフ フェルガナ州副知事

バフロム・ジャリロフ IT パークフェルガナ支部代表

ハミド・ハビビトジノフ フェルガナ地方中小・青年工業特区総局長

イルヤスジョン・アブドゥルラフマノフ フェルガナ市投資・産業・貿易局シニア専門家

【面談概要】

鈴木ロシア NIS 貿易会専務理事より、2023 年 11 月の ROTOBO 経済ミッションでのフェルガナ訪問の受け入れについて謝意を述べるとともに、フェルガナを訪問した東野副会長からのフェルガナでの温かいおもてなしに対する謝意を伝達した。また、ミッション参加者のアンケート結果の資料について説明し、アンケート結果からフェルガナ訪問は当会会員企業にとって大変満足度が高かったことがわかると述べた。

ママジョノフ・フェルガナ州副知事からは、ROTOBO 経済ミッションの派遣が日本とフェルガナとの経済・ビジネス発展のいい機会であり、今後も連携を継続していきたいと意欲が述べられた。フェルガナ州としては、①日本企業との協力関係強化、②ROTOBO 会員企業との互恵的なプロジェクトの実施、③フェルガナに日本とビジネス交流促進のための「共同センター」の設置、④日本から投資誘致、⑤日本においてフェルガナ州の認知度向上、⑥フェルガナに日本代表部として勤務する日本人の派遣、⑦日本企業とウズベキスタン企業の定期的な情報交換等について関心があり、意欲的に取り組みたい旨発言があった。

当会からは、定期的な情報交換やビジネス交流促進、フェルガナ州についての情報発信は、日本ウズベキスタン経済合同会議やウェブサイト「日本ウズベキスタン投資環境整備ネットワーク(以下 NW)」といった既存のスキームを活用することを提案した。フェルガナに日本代表部として勤務する日本人の派遣については、当会だけでなく JICA や JETRO などオールジャパンで取り組むものであり、興味がある機関と協議していきたいと述べた。

バフロム・ジャリロフ IT パークフェルガナ支部代表は、フェルガナ州の IT 分野、日本語人材が 2,000 名いること、また、フェルガナに所在する日本語で IT を教える「YAMATO IT センター」について紹介した。このほか、2024 年 4 月 25 日に東京で開催されるアウトソーシング・カンファレンスへの日本企業集客協力の依頼があり、当会からは会議の案内をデータで送付してもらえれば日本ウズベキスタン投資環境ネットワークに掲載する旨伝えた。

双方とも今後も協力を継続していく意思を確認した。



面談の様子